

会議録(1)

会議の名称	平成28年度第1回飯能市障害福祉審議会
開催日時	平成28年7月8日(金) 開会 午後6時30分 閉会 午後8時30分
開催場所	飯能市役所 本庁舎別館1階危機管理会議室
会長氏名	上野 容子 会長
出席委員	上野 容子 角田 健一 田中 正彦 桑山 和子 坂本 美津子 齋藤 みどり 佐藤 智恵美 原 陽一 神山 秀昭 鈴木 猛史 吉岡 かおる 西澤 元
欠席委員	大森 三起子 岡田 京子 樽澤 久美子
傍聴者の数	2名
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局	健康福祉部長 坂本 実
	障害者福祉課長兼つぼみ園長 安藤 礼子
	障害給付担当リーダー 須田 あゆみ
	相談支援担当リーダー 小澤 琢磨
	相談支援担当 佐賀 達郎
	相談支援担当 佐藤 正也
	相談支援担当 那須野 辰也
飯能市委託事業所	飯能市すこやか福祉相談センターさかえ町 徳永 龍介
	飯能市すこやか福祉相談センターはちまん町 岡本 亜由美
	飯能市障害者就労支援センター 原 健
	飯能市精神障害者地域活動支援センター 志村 栄子

会議録(2)

議事録の概要・決定事項

1 開会(午後 6 時 30 分)

障害者福祉課長

2 あいさつ

会長

3 報告

(1)平成27年度障害者福祉課事業報告について

事務局から平成27年度に実施した事業について報告した。

(2)障害者雇用の Know-How 等の事業報告について

事務局から平成28年度実施の事業について報告した。

4 議事

(1)第3次飯能市障害者計画の進捗状況について

事務局から第3次飯能市障害者計画の進捗状況について説明し、承認を得た。

(2)障害者支援協議会の活動報告及び事業計画について

事務局から協議会及び各ワーキンググループの協議内容及び事業計画について説明し、承認を得た。

(3)その他

特になし。

5 その他

委員の任期、次回の会議の開催時期などについて連絡した。

各委員から、イベント等の情報提供があった。

6 閉会(午後 8 時 30 分)

障害者福祉課長

備考

### 会議録（3）

発言者	発言内容
課長	<p>本日は、大変お忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。本日の司会を務めさせていただきます障害者福祉課長兼つぼみ園長の安藤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は、3名の委員の方から欠席のご連絡をいただいております。本日ご欠席なのは、大森委員、岡田委員、樽澤委員でございます。</p> <p>飯能市障害福祉審議会条例の規定によりまして、出席委員が2分の1以上に達しておりますので、ただいまから平成28年度第1回飯能市障害福祉審議会を開会させていただきます。</p> <p>なお、本日は、手話通訳者の方にも同席していただいておりますので、ご承知おきください。また、本日の会議は、規定により原則公開とさせていただきます。</p> <p>本日は、2名の方から傍聴の申し込みがありました。ただいま会議室の外でお待ちいただいておりますが、あいさつ等が終わり、内容に入りましたら入室という流れで進めさせていただきます。</p> <p>それから、会議録作成のため、録音をさせていただきますのでご了承ください。また、本日の会議は、概ね8時までを予定しておりますので、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは、開会に当たりまして、上野会長からごあいさつをお願いいたします。</p>
会長	（会長あいさつ）
課長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは最初に、傍聴の申し出がございましたので、傍聴の許可について皆様にお諮りいただきたいと思います。</p>
会長	<p>お諮りいたします。傍聴の許可及び資料の閲覧について、反対の方いらっしゃいますか。</p> <p style="text-align: center;">（反対なし）</p>

会長	反対の方がいらっしゃいませんので、入室を許可します。
課長	傍聴人の方の入室をお願いします。  (傍聴人入室)
課長	傍聴人の方へのお願いです。審議会等の公開につきましては、飯能市審議会等の公開に関する指針により、会議資料は、閲覧となりますので、ご了承ください。 それでは、次第の3報告に移ります。(1)と(2)の2つをまとめて説明しますので、ご質問等は、その後一括でお願いいたします。 まず、「(1)平成27年度障害者福祉課事業報告について」を説明いたします。
相談支援担当 リーダー	障害者福祉課相談支援担当リーダーの小澤と申します。 説明いたします。  (資料1について説明)
課長	次に「(2)障害者雇用のKnow-How等の事業報告について」を説明いたします。
相談支援担当	障害者福祉課相談支援担当の佐賀と申します。 説明いたします。  (資料2-1、2-2、2-3について説明)
課長	説明は以上です。何かご意見やご質問はございますか。
委員	2つほど意見があります。 1点目は、資料1の3ページの官公需発注促進についてです。調達目標が約600万円となっていますので、より周知をされたら良いと思いました。ぬくもり福祉会たんぽぽでもソーシャルファームを実施しておりますので、事業所同士が連携しながら、目標に向かって協力していければ良いと思います。 2点目は、障害者ホームヘルパースキルアップ研修がとても良い事業であったということです。 今回のテーマは精神障害についてでしたが、これからも、身体

課長	<p>障害や知的障害などについても研修を続けていただきたいと思います。また、ぬくもり福祉会たんぽぽでは放課後児童クラブを運営していますので、障害児に関わる方のスキルアップ研修についても考えていただきたいと思います。</p> <p>来年度以降もスキルアップ研修の開催は可能なのでしょうか。</p> <p>官公需の発注促進につきましては、ソーシャルファームの可能性も含め、今後、市と各事業所で連携しながら発注促進へ繋げていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>また、障害者ホームヘルプスキルアップ研修につきましては、今年度のテーマは精神障害でしたが、来年度以降もテーマを変えて継続して行いたいと考えております。ありがとうございます。</p>
委員	<p>官公需の発注については、発注先の事業所に偏りがあると感じています。記念品や清掃業務が多いですが、学校給食や保育所のおやつ等も、部分的に発注するなどの工夫を行えば、発注は可能だと思います。目標金額を達成すれば良いという発想ではなく、事業所が地域に根ざしていけるような官公需の発注を考えていただきたいと思います。</p> <p>また、相談支援事業と日中一時支援を行っている事業所に、重度心身障害者の利用が可能か問い合わせをしたら、医療的ケアが必要な方は対応が難しいという返答であったという話を聞きました。直接、私も問い合わせたのですが、医療的ケアが必要という話だけで断るのではなく、一度、事業所に来ていただき、どのような医療的ケアが必要か確認した上で、対応が可能かどうかを検討していただきたいと思います。</p> <p>相談支援専門員が話を聞いていれば、他に対応可能な事業所も紹介できたと思います。ただ、断るのではなく、話をよく聞き、親の気持ちを理解した上での対応をしていただきたいと思います。</p>
相談支援担当 リーダー	<p>保育所や学校での食材についての官公需発注ですが、使用する食材の大きさや数量等の指定があり、調整が難しいというのが現状です。そのため、今後、調整を図り、官公需として発注することを目指したいと考えています。</p>
委員	<p>私が以前にアルバイトをした保育所では、少ない数を注文していました。保育所によっては、それほど数を必要としない場所もあると思いますので、官公需として事業所に発注するという意識</p>

<p>課長</p>	<p>を持っていただきたいと思います。</p> <p>保育所や小学校への食材に関する官公需の発注について、貴重なご意見をいただきましたので、よく調査を行いまして、実現できるよう検討したいと思います。</p> <p>また、大変な思いやご苦勞をされている親御さんへの相談支援の在り方については、相談支援専門員同席で話をよく聞くことが大切だと思いますので、当該事業所にこのような話があったことをお伝えしておきます。</p>
<p>委員</p>	<p>私から、日中一時支援について対応された事業所の管理者の方へは話をしています。医療的ケアが必要な方への経験が浅いため、事業所での受け入れが難しいということでした。</p> <p>ただ断るだけではなく、相談支援専門員同席で面談を行い、他に受け入れ可能な事業所を探す等、きちんと話を聞く姿勢を基本にしていきたいです。</p>
<p>課長</p>	<p>当該事業所について、委員のご意見を伝えるのはもちろんですが、その他の事業所につきましても、話をよく聞き、家庭に寄り添った支援をしていただくよう伝えてまいります。ありがとうございます。</p>
<p>課長</p>	<p>他にご意見やご質問はございますか。</p> <p>(なし)</p>
<p>課長</p>	<p>ないようですので、次第の4議事に移ります。</p> <p>規定に従いまして、会長に議長となっていただきますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>先ほどの事業所の事例は、これからの相談支援事業の在り方にも触れた重要な問題であったと思います。</p> <p>それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。委員の皆様のご協力をお願いいたします。</p> <p>「(1) 第3次飯能市障害者計画の進捗状況について」を議題といたします。それでは、事務局の説明をお願いします。</p>
<p>相談支援担 リーダー</p>	<p>説明いたします。</p> <p>(資料3について説明)</p>

会長	説明は以上です。皆様からご意見やご質問はございますか。
委員	第3次障害者計画の平成28年度実施計画につきましては、丁寧に記載されていますが、大きなビジョンとして、何に重点を置かれているのかお伺いします。
会長	その点については、(2)の議題にも関わることだと思いますので、(2)の事務局説明後、まとめて回答していただきたいと思います。
会長	他にご意見やご質問はございますか。  (なし)
会長	ないようですので、承認することよろしいでしょうか。  (全員賛成)
会長	それでは、承認することといたします。 次の議事に移ります。 「(2) 障害者支援協議会の活動報告及び事業計画について」を議題といたします。それでは、事務局の説明をお願いします。
相談支援担当	説明いたします。  (資料4-1、4-2、4-5について説明)
相談支援担当	障害者福祉課相談支援担当の那須野と申します。 説明いたします。  (資料4-3について説明)
相談支援担当	障害者福祉課相談支援担当の佐藤と申します。 説明いたします。  (資料4-4について説明)
課長	補足で説明させていただきますが、先ほどご質問がありました平成28年度の重点項目については、資料4-5のとおりでござ

	います。
会長	説明は以上です。皆様からご意見やご質問はございますか。
委員	資料４－５の障害者就労支援推進チームの実施事業である幕張式ワークサンプル（MWS）とは、どのようなものかご説明いただきたいと思います。
飯能市障害者就労支援センター所長	飯能市障害者就労支援センター所長の原と申します。 幕張式ワークサンプルは、職業適性評価を行うツールです。例えば、コンセントタップを作る材料と指示書から、実際に製作を行い、その時間や正確さによって評価をします。MWSと書いて、「ムース」と読みます。
委員	飯能市障害者計画については、様々な事業を実施されていることがよく分かりました。計画については、進捗状況を管理するものではないので問題はないと思いますが、それぞれの事業の課題や進捗状況が分かれば、さらに良いと感じました。
会長	障害者計画の評価形式は、市町村により様々ですが、数値化できれば、もっと分かりやすく評価できるとも思います。
委員	知的障害者向け地域活動支援センターの設置について、どのように協議を進めていくか、意見が割れているとの説明がありましたが、今後、検討の場はどこになるのでしょうか。
課長	これまでは、こころいっぱいワーキングにて、知的障害者向け地域活動支援センターの設置を検討しておりました。しかし、知的障害者地域活動支援センターについては、検討する内容が多く、ふれあいアート展の事業の検討と同時進行が可能かどうかで意見が割れております。 現状のまま、こころいっぱいワーキングで協議を行うか、別の組織を作るのかについて、障害福祉審議会にてご意見を伺いたいと思いますが、会長いかがでしょうか。
会長	知的障害者向け地域活動支援センターの検討組織について、ご意見いただきたいと思います。いかがでしょうか。
委員	知的障害者向け地域活動支援センターとしては、介護の認知症カフェのように気軽に行って話ができるような場で、そこに相談



<p>会長</p>	<p>支援専門員のような方もいると、悩み事の相談もできて良いと思います。また、グループホーム利用者の方が、土日等休日に、普段とは違った過ごし方をする場として利用できるのも良いと思います。</p> <p>          こころいっぱいワーキンググループで引き続き、知的障害者向け地域活動支援センターの検討を行うかどうかについて、ご意見はいかがでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>          検討の場については、実際に協議をされているこころいっぱいのワーキングメンバーで行っていただければ良いと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>          前回のこころいっぱいワーキングを傍聴させていただきました。事務局の報告では、ワーキングでの意見で、既に知的障害者向け地域活動支援センターを設置されている機関に見学に行ったらどうかということがありました。また、市内でも知的障害者向け地域活動支援センターのような活動をしている事業所があるということも聞きました。</p> <p>          おぶすま福祉会でも、就職した方の相談や、休日にお話しに来られる方の対応をしています。</p> <p>          他の自治体を参考にすることも大事ですが、実際に飯能市でどのようなニーズがあるのかについても情報を共有した上で、検討を行った方が良いと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>          知的障害者向け地域活動支援センターについては、ニーズがあったので、検討を始めることになったのだと思います。必要と思っている方同士で話し合いを重ね、ニーズが何であるのかを洗い出し、障害者支援協議会や障害福祉審議会で検討をすることで良いのではないのでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>          年3回の障害福祉審議会で意見を伝えるのは難しいと思います。ワーキングや協議会や審議会がありますが、決定機関はどこなのでしょう。</p>
<p>課長</p>	<p>          各ワーキンググループや障害者支援協議会で協議された内容を、障害福祉審議会で審議していただき、市が最終的に決定することになります。</p> <p>          今後は、障害福祉審議会委員の方々も、希望の方は、各ワーキンググループに参加していただき、協議に加わっていただくことではいかがでしょうか。</p>

委員	<p>こころいっぱいワーキングに参加している方からは、知的障害者向け地域活動支援センターについて、協議する時間が短いと聞いています。しっかりと検討の時間を確保した上で、現状のこころいっぱいワーキングで検討してみてもいいでしょうか。</p>
会長	<p>知的障害者向け地域活動支援センターについては、各ワーキンググループ及び障害者支援協議会で、十分に時間をかけて協議していただき、今後も障害福祉審議会で検討していければ良いと思います。</p> <p>他にご意見やご質問は、ございますか。</p> <p>(なし)</p>
会長	<p>ないようですので、承認することよろしいでしょうか。</p> <p>(全員賛成)</p>
会長	<p>それでは、承認することといたします。</p> <p>次の議事に移ります。</p> <p>「(3) その他」で、皆様から何か議題がありますか。</p> <p>(特になし)</p>
会長	<p>ないようですので、本日の協議事項は、以上でございます。</p> <p>これをもちまして、議長の任を降ろさせていただきます。</p> <p>委員の皆様、ご協力ありがとうございました。</p>
課長	<p>ありがとうございました。それでは、続きまして、事務局より、5 その他としてお話しさせていただきます。</p> <p>①委員の任期及び委員の構成について</p> <p>②次期の障害者計画及び障害福祉計画の策定期間について</p> <p>③次回の会議の開催時期について</p> <p>事務局からは以上ですが、委員の皆様から何かございますか。</p> <p>(各委員から、イベント等の情報提供あり)</p>
課長	<p>以上で、平成28年度第1回飯能市障害福祉審議会を終了させていただきます。</p> <p>委員の皆様には、長時間にわたり、慎重にご審議いただきまし</p>

	てありがとうございました。
--	---------------

議事の内容・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。

平成 年 月 日

\_\_\_\_\_